

2023-2024 SAJ ジャンプ女子チーム

国際主要大会派遣選手選考基準

◆ 選考基準

各大会における選考の基準は、下記の通り。

記載順序は考慮の優先順位を示したものである。

各選考において天災、その他の理由で選考競技会が中止になった場合は、代替の選考競技会は設定しない。

1、FIS Summer Grand Prix

Courchevel・Sczycrk選考方法

- ① 2022/23 シーズンワールドカップスタンディング上位 30 位までの競技者
- ② 7 月 2 日 SAJ 選考会において上位の競技者

(派遣選手6名)

※ 過去 2 年間にワールドカップ又はサマーグランプリ 3 位以内に入賞した実績のある選手が、
けが等のやむを得ない理由で上記の基準を満たなかった場合、理由となるけが等の事情
の発生前における同選手の成績を上記基準に照らして評価し、選考する。

2、FIS Summer Grand Prix

Rasnov/Hinzenbach/Klingenthal 選考方法

- ① 2022/23 シーズンワールドカップスタンディング 30 位以内の競技者
- ② 2023 年 8 月 6 日時点のサマーグランプリ表彰台に上がった競技者
- ③ 蔵王サマーjump大会の上位競技者

(派遣選手6名)

※ 過去 2 年間にワールドカップ又はサマーグランプリ 3 位以内に入賞した実績のある選手が、
けが等のやむを得ない理由で上記の基準を満たなかった場合、理由となるけが等の事情
の発生前における同選手の成績を上記基準に照らして評価し、選考する。

5、FIS World Cup

Lillehammer/Engelberg/Garmisch-partenkirchen/Oberstdorf/Villach選考方法

- ① 2022/23 シーズンワールドカップスタンディング 30 位以内の競技者

- ② 第 101 回全日本選手権ノーマルヒル、ラージヒル大会優勝者
(但し、ウインド・ゲートファクターを使用した場合に限定する。)
- ③ 2023/24 シーズンサマーグランプリにて 10 位以内の成績を 2 回以上収めた競技者
(但し、前シーズンワールドカップスタンディング 10 位以内の競技者が 50%以上出場した試合に限る)
- ④ 2022/23 シーズンワールドカップスタンディング上位の競技者

※ 過去 2 年間にワールドカップ又はサマーグランプリ 3 位以内に入賞した実績のある選手が、
けが等のやむを得ない理由で上記の基準を満たなかった場合、理由となるけが等の事情
の発生前における同選手の成績を上記基準に照らして評価し、選考する。

(派遣選手 6 名)

6、FIS World Cup

札幌大会第 1 戦選考方法

- ① 2023/24 シーズンワールドカップ派遣競技者
- ② 参加資格のある全ての競技者の中より全日本スキー選手権ノーマルヒル、ラージヒル大会、
12 月名寄大会の結果をワールドカップポイントに換算した上位競技者(ポイントが同点の場
合は最高順位が高い競技者を上位とする)

札幌大会第 2 戦選考方法

- ① 2023/24 シーズンワールドカップスタンディング上位競技者
- ② ワールドカップ札幌大会第 1 戦での競技結果上位競技者

蔵王大会第 1 戦選考方法

- ① 2023/24 シーズンワールドカップスタンディング上位競技者
(ポイントが同点の場合は最高順位が高い競技者を上位とする)
- ② ワールドカップ札幌大会競技結果の上位競技者

蔵王大会第 2 戦選考方法

- ① 2023/24 シーズンワールドカップスタンディング上位競技者
- ② ワールドカップ札幌大会、ワールドカップ蔵王大会競技結果の上位競技者

7、FIS World Cup

Ljubno/Willingen/Hinzenbach/Rasnov 選考方法

- ① 2024 年 1 月 4 日時点のワールドカップスタンディング 20 位以内の上位競技者

② 2024年1月4日までのワールドカップにおいて6位以内の成績を1回以上又は10位以内の成績を2回以上収めた競技者

③ 2024年1月4日時点のワールドカップスタンディング30位以内の競技者

Hinzenbach/Rasnov からの参戦

④ユースオリンピック個人競技メダリスト WC 札幌蔵王大会で20位内の最上位競技者
(クォーターが上限に達しなかった場合)

8、PLANICA 世界ジュニア選手権選考方法

Planica 選考方法

<選考対象選手>

2004年～2008年生まれの競技者(16歳～20歳)

<選考会>

全日本選手権NH、12月に国内で開催される第54回名寄ピヤシリジャンプ大会・第39回吉田杯ジャンプ大会、12月国内合宿記録会(名寄)

<選考方法>

①選考会開催中のワールドカップおよびコンチネンタルカップの派遣代表選手となった選手は代表選手として選考する。

(男子:ワールドカップ第3ピリオド、コンチネンタルカップ第3ピリオド)

(女子:ワールドカップ・Lillehammer 大会/Engelberg 大会、コンチネンタルカップ第3ピリオド)

②選考会の総合成績の上位選手から選考する。なお、総合成績はワールドカップ方式で算出する。

<その他>

選考会の中止や、やむを得ない理由で選手が欠場するなど不測の事態が起きたときは、コーチ会議で協議し選考を行う。

9、RAW AIR/Lahti 選考方法

① 2024年2月18日時点のワールドカップスタンディング上位5名競技者

② ノルディックジュニア世界選手権個人戦において6位以上の成績を収めた最上位の競技者